令和８年度　第６回衛生委員会　議事録

愛知県シルバー人材センター連合会武豊町事務所

日時　令和８年１１月６日（金）11：00～12：00		場所　武豊町高齢者生きがいセンター
出席者	委員長・竹内誠一（事務所長）　衛生管理者・藤井徳充 派遣会員・岩井辰夫、小坂友二・佐藤時子	
欠席者	産業医・中野理香	
今月のテーマ「冬の感染症予防」		
議事内容	（１）感染症について 感染症とは、細菌、ウイルス、真菌、寄生虫などの病原体が体内に侵入し、増えることによって体に症状が生じる状態のこと。感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関し、必要な措置を定めた法律を「感染症法」という。感染症法では、感染力や重症度に応じて感染症を一類から五類に分類している。 （２）冬に流行する感染症と予防について 秋冬に流行しやすい感染症の代表が、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎、ノロウイルスによる感染性胃腸炎がある。他に RS ウイルスも要注意。それぞれの感染症の特徴を知り、手洗い、咳エチケット、換気、食品の衛生管理など、その感染経路に合った対策を日常生活の中で続けることが大切。 （３）家庭や職場での感染症対策 医療機関、重症化リスクの高い人が多く生活・入院する社会福祉施設を訪問するときはマスクの着用を推奨する。子供のマスクの着用については、発育・発達の妨げにならないよう配慮が重要。インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者や基礎疾患のある人には効果が高いと考えられる。 職場での感染症対策として、手洗い・手指消毒の徹底、マスクの着用、定期的な換気が必要。企業として取り組むべきことには、発熱時の出勤制限など対応マニュアルの整備、ワクチンの安全性・有効性を正しく伝え、会社で接種費用を負担するなどして接種率を高めることなどがある。 （４）討議「感染症対策のために心がけていること」 ・保育の仕事から家に帰ったら、上から下まで全て着替えるようにしている。 ・スーパーに買い物に行ったら、必ず手指の消毒をする。 ・体力が落ちると感染症にかかりやすいと思うので、栄養を取ることと睡眠を心掛けている。	
次回開催予定　　１２月４日(金)　11：00～12：00　　テーマ「飲酒の健康への害」		